

平成26年度事業計画書

I 基本方針

学校給食用の米飯、パン、麺、牛乳及び献立食材を安定的に供給すると共に、学校給食にこれらの物資を提供する委託加工場等の職員の資質向上のための研修会等を行い、また、学校給食現場に携わる栄養職員等の組織への助成支援、調理加工場への衛生検査機材の貸出し等を通して、円滑で充実した学校給食の実施を支援する。

1 機 構

(1) 役員・評議員

① 役員数	9名
ア 理事	7名
イ 監事	2名
② 評議員数	11名
③ 会 議	
ア 理事会	2回（5月、3月）
イ 監査会	2回（12月、5月）
ウ 評議員会	2回（6月、3月）

(2) 評議員選定委員

① 委員数	5名
② 会 議	1回（4月）

2 定款に定める事業

定款第4条第1号	学校給食用物資の安定供給に関する事業
定款第4条第2号	学校給食の充実と食育の推進の支援に関する事業
定款第4条第3号	学校給食用物資の安全確保及び衛生管理に関する事業
定款第4条第4号	その他この法人の目的を達成するために必要な事業

3 学校給食予定児童・生徒数

学校種別	平成26年度 (推計)	平成25年度	増減
小学校	119,782人	121,245人	-1,463人
中学校	63,069人	63,502人	-433人
県立学校他	2,711人	2,711人	±0人
合 計	185,562人	187,458人	-1,896人

(宮城県義務教育課 統計資料参照)

II 事 業

1 学校給食用物資の安定供給に関する事業 《定款第4条第1号関係》

(1) 学校給食用物資の安定供給

① 物資供給数量

ア 基本物資

物 資 名	平成26年度予定	平成25年度実績見込	平成24年度実績
米 穀	1,982,986 kg	1,998,321 kg	2,090,805 kg
米 飯	1,730,958 kg (19,314,600 食)	1,731,832 kg (19,356,223 食)	1,841,855 kg (20,292,070 食)
精 米	252,028 kg	268,797 kg	248,950 kg
パ ン	10,843,100 食	11,054,626 食	11,100,560 食
米粉パン	1,734,896 食	1,858,198 食	1,694,511 食
め ん	14,520 kg	15,254 kg	16,969 kg
牛 乳	37,340,155 本	37,590,017 本	36,973,644 本

(参考) 主要物資取扱予定数量

米穀	玄米	2,195,998 kg	宮城県産ひとめぼれ1等米
パン	小麦粉	596,370 kg	外国産麦 80% 宮城県産ゆきちから 20%
	米粉パン用精米	60,721 kg	宮城県産ひとめぼれ 新規需要米を使用
	脱脂粉乳	23,854 kg	関税免除、オーストラリア産及びニュージーランド産

イ 一般物資

学校給食関係者からなる物資選定委員会で選定した給食物資（一般物資）を供給する。

分 類	平成26年度予定	平成25年度実績見込	平成24年度実績
小麦粉製品・米及び澱粉加工食品	18,584,000 円	18,946,000 円	18,930,243 円
砂糖類・油脂類	23,773,000 円	26,415,000 円	7,550,162 円
果実・野菜・きのこ・種実・缶詰	11,960,000 円	12,534,000 円	17,413,586 円
肉・卵・水産缶詰	22,443,000 円	22,902,000 円	7,802,455 円
調味料・練り製品・佃煮・ふりかけ	17,039,000 円	18,087,000 円	14,746,390 円
乳製品・添加物類	883,000 円	928,000 円	1,044,676 円
混ぜご飯の素	408,000 円	429,000 円	388,400 円

洗剤類	3,499,000円	3,683,000円	2,559,530円
畜産類	12,360,000円	12,613,000円	12,765,980円
水産物類	10,217,000円	10,736,000円	13,902,664円
農産物類	16,219,000円	17,111,000円	18,549,400円
乳製品類	3,085,000円	3,129,000円	3,680,513円
諸用紙類	3,000円	4,000円	15,570円
合計	140,473,000円	147,517,000円	119,349,569円

② 委託加工場

ア 精米委託（4加工場）

(株)ワタヒョウ（岩沼市）、(株)パールライス宮城（大和町）、(株)サンライスみやぎ（気仙沼市）
仙台農協米供給センター（多賀城市）

イ 炊飯委託（16加工場）

(有)池田屋（角田市）、(株)宮城総合給食センター（仙台市）、(有)朝日堂（南三陸町）、(有)古川
米飯給食センター（大崎市）、(株)木村屋（涌谷町）、村上菓子舗（涌谷町）、仙台米飯給食事業協
同組合（仙台市）、(株)加賀屋（名取市）、(株)富士製菓舗（石巻市）、(有)相澤製菓（石巻市）、
(株)オルブロード（石巻市）、山沖本店（石巻市）、(株)高正ベーカリー（石巻市）、(有)浅野製菓
（大和町）、(株)JA加美よつばラドファ（加美町）、大勇堂（東松島市）

ウ パン委託（3加工場）

学校給食パン宮城協業組合（名取市）、(株)熊谷製パン（栗原市）、(株)木村屋（涌谷町）

エ 麺委託（8加工場）

(合) 仙台屋製麺所（塩竈市）、(有)島金商店（石巻市）、麺舗かのまたや（石巻市）、(有)宇都宮食品
（石巻市）、(有)小野寺製麺（東松島市）、(有)たからや製麺所（大崎市）、マルニ食品(株)（登米市）、
(株)星栄商店（加美町）

2 学校給食の充実と食育の推進の支援に関する事業 《定款第4条第2号関係》

(1) 学校給食の充実の支援

① 学校給食用パン品質審査会

学校給食用パンの品質を向上させ、学校給食の食事内容の充実に資することを目的としてパン品質審
査会を開催する。10月上旬

② 物資選定委員会

学校給食の充実のため、地場産物等の食材を活用するに当たり、当法人が扱うにふさわしい物資の選
定を行うとともに、学校給食における選定物資の利用拡大を図ることを目的として、物資選定委員会を
開催する。7月上旬、12月中旬

③ 学校給食調理実技講習会

学校給食の食事内容を魅力的かつ豊かなものとするため、指導的立場にある栄養教諭・学校栄養職員及び調理員を対象に調理実習を中心とした講習を行い、併せて受講者を通して各給食実施校及び共同調理場の資質向上を図ることを目的として開催する。7月上旬、1月中旬

④ 地区別学校給食調理実技講習会への助成

学校給食の食事内容を地域性を生かした魅力的で豊かなものにするを目的として、地区学校栄養士会が行う調理実技講習会に1回5万円を限度として助成する。

⑤ 学校給食関係の情報提供

ア 学校給食の充実を支援するために、取扱案内書を刊行し、ホームページを適宜更新して、調理実技講習会で開発したレシピを紹介する。

イ 学校給食の充実を支援するために、隔月に発行している情報紙「インフォメーション」に宮城県農林水産部食産業振興課からの提供による季節にあった宮城県産食材を紹介する。

⑥ 「みやぎ学校給食だより」の発行

学校給食の充実のため、各市町村学校給食センターや単独調理校の取組みの紹介、全国学校給食研究協議会などの全国や宮城県の行事の紹介、顕著な学校給食事例の紹介を通して、宮城県における学校給食の総合情報紙とする。10月上旬、3月上旬

⑦ オードブル皿等の食器の貸出し

多様化する学校給食に対応する食事環境づくりを支援するため、5種類のオードブル皿と二重底スープサーバーの貸出しを行う。

⑧ 栄養管理ソフト「カロリーメイク」の貸出し

適切な栄養献立作成や学校給食業務の軽減化を支援するため、栄養管理ソフト「カロリーメイク」の貸出しを行う。

(2) 学校給食の食育の推進の支援

① 学校給食関係団体への団体運営費の助成

学校給食における食育の推進等を目的とした研究団体に対して、1団体あたり年額5万円を限度として団体運営費を助成する。

② 全国学校給食研究協議大会への派遣助成

学校給食における食育等を推進のため、栄養教諭または学校栄養職員を全国学校給食研究大会に派遣する。助成は、宿泊費を含む旅費及び大会参加費である。

平成26年度は、山口県での開催に県内の栄養教諭、学校栄養職員を4名派遣する。

③ 宮城県学校給食『伊達な献立』コンクールの開催

宮城県教育委員会との共催により、学校給食における地場産物を活用した食に関する指導の充実及び食事内容の更なる向上と多様化を図り、併せて地産地消の推進により震災からの復興の一助ともなるよう、栄養教諭・学校栄養職員及び調理従事員による献立コンクールを開催し、関係者の研鑽と意欲の向上に資することを目的として開催する。

④ 宮城県学校給食食育推進啓発ポスターコンクールの開催

宮城県教育委員会との共催により、学校における食育を推進するため、食育推進啓発ポスターコンクールを開催して、優秀作品を掲載した食育カレンダーを作成し、県内の小中学校等に配布し、児童生徒の食に関する理解や知識の増進を図ることを目的として開催する。

⑤ 宮城県学校給食研究大会の開催

宮城県教育委員会との共催により、十分な衛生管理を踏まえた学校給食の食事内容の充実を図り、児童生徒の健康と望ましい食習慣の形成に資することを目的として開催する。

⑥ 食育教材としての視聴覚教材等の貸出し

フードサンプル年代別、食事パネル、食育紙芝居及び紙芝居舞台の貸出しを行う。

3 学校給食用物資の安全確保及び衛生管理に関する事業 《定款第4条第3号関係》

(1) 学校給食用物資の安全確保

① 学校給食用物資の各種検査等の実施

米飯、パン、麺、一般物資（副食食材）に細菌検査、精米・小麦粉・米粉パン用精米・一般物資に残留農薬検査、精米・小麦粉・一般物資に放射能検査、精米・小麦粉・米粉パン用精米に遺伝子検査、精米・小麦粉に品位検査、更に、当法人敷地内と倉庫内の空間放射線量検査を行う。

② 委託加工場への立入検査

ア 炊飯加工場への飯量検査、量目検査

16炊飯委託加工場に対して、量的に適正に炊飯されていることを確認するため、炊飯釜・1食弁当缶の重量検査を行う。年1回全ての委託加工場に対して、炊飯終了後の釜を1つ1つ重量測定し、また、1食弁当缶についても重量測定を行う。

イ 委託加工場の在庫確認、帳簿確認

炊飯委託加工場16、パン委託加工場3、麺委託加工場8、製粉委託加工場2、計29加工場の在庫確認、帳簿確認を年度末の3月下旬に、確認する。衛生指導時にも在庫確認、帳簿確認を行う。

ウ 精米委託加工場の在庫確認

4 精米委託加工場に対して、毎月下旬の荷渡指図書交付時に、在庫確認を行う。

エ 精米委託加工場への立入検査

4 精米委託加工場に対して、夏休みの7月下旬、新米切替の10月下旬、春休みの3月下旬に、在庫確認、帳簿確認、物品管理確認を行う。

③ 精米委託加工場連絡会議

学校給食用精米加工における供給の安全・安心及び品質の保持を図るため、年1回精米委託加工場の責任者と当法人が一堂に会して、会議を開催する。

④ 一般物資製造工場への工場視察

一般物資を納入している県内外の物資製造工場に対して、学校給食用物資の製造状況の確認を通して、安全安心な製品の安定供給に資するため、工場視察を行う。

(2) 学校給食用物資の衛生管理

① 委託加工場への衛生指導

ア 衛生管理指導

委託加工場に対して、専門的見地からの衛生管理指導を行うため、外部機関である（一財）宮城県公衆衛生協会に衛生検査を委託し、当法人は、その外部機関と共に衛生指導を行う。毎年3委託加工場を対象に実施する。

イ 委託加工場への立入検査

学校給食用物資の適正な管理及び安全安心な供給を図るため、炊飯委託加工場16、パン委託加工場3、麺委託加工場8、製粉委託加工場2、学校給食パン宮城協業組合委託社21、計38加工場（炊飯・パン重複1工場及び炊飯・協業委託重複11工場を除く）のそれぞれに対して、年1回の立入検査を行う。検査内容は、加工状況確認、衛生指導、物品管理状況確認、帳簿検査である。

ウ 委託加工場始業前点検

委託加工場における長期休業明けの製造再開が順調に行われるようにするため、4月上旬、8月下旬、1月上旬に、委託加工場に赴き、衛生状況及び製造再開準備状況の確認を行う。

② 学校給食関連施設衛生管理等研修会

委託加工場の衛生管理体制の整備、責任者並びに実務担当者の衛生意識の向上、及び実践力を高めるため、衛生管理等研修会を行う。

③ 衛生担当職員の派遣

市町村あるいは地区学校栄養士会からの要請によって、衛生管理に関する講習会に講師として、食品衛生監視員任用資格を有する当法人職員を派遣する。

④ 衛生検査機材の貸出し

学校給食における細菌性食中毒の防止及び衛生管理の意識の高揚を図るため、衛生検査機材を市町村教育委員会、学校、共同調理場（給食センター）に貸出しを行う。

貸出す機材は、簡易ふらん器、紫外線ランプ、ＡＴＰふき取り検査器、手洗いチェッカーである。

4. その他この法人の目的を達成するために必要な事業 《定款第4条第4号関係》

(1) 施設貸与事業

学校給食関係団体の役員会、総会、研修会、監査会や調理実技講習会で、本会の会議室、調理室、資料室を無償で貸与する。

(2) 共同調理場（市町村学校給食センター）連絡協議会事務局

学校給食の円滑な実施及びその充実発展のため、共同調理場（市町村学校給食センター）連絡協議会の事務局を依頼され、連絡協議会の役員会、総会、監査会に関わって運営に寄与すると共に、職員研修会及び施設長研修会を企画し、運営する。

(3) 宮城県の事業への協力事業

当法人の学校給食の充実を支援する立場から、宮城県が主導する各種事業に参加し、宮城県の事業に協力するもの。参加・協力する事業は、次の6事業である。

① 宮城こめ粉推進協議会

宮城県農林水産部に事務局が置かれている。当法人も会員として入会するとともに、理事長が企画部員として企画立案に参画している。

② みやぎ食料自給率向上クラブ

宮城県農林水産部が主管するクラブであり、会員となって企画運営に協力するもの。

③ みやぎ食の安全・安心推進会議

宮城県環境生活部食と暮らしの安全推進課が主管する推進会議であり、会員となって承認番号180181を得た。職員の名刺に「食の安全・安心取組宣言」のロゴマークをカラー印刷し、取組みの姿勢を示すと共に、食の安全・安心を常に心がけている。

④ 食材王国みやぎ推進パートナーシップ会議

宮城県農林水産部食産業振興課が主管する会議であり、会員になると共に、隔月発行の情報紙「インフォメーション」に、「食材王国みやぎ」のロゴマークと共に同課から提供された地場産物に関する情報を掲載し、学校給食の充実と地場産物の利用拡大に努めるもの。

⑤ みやぎっ子ルルブル推進会議

宮城県教育庁教育企画室が主管する推進会議であり、会員になると共に、規約の趣旨に則り、推進会議紙「ルルブル通信」の広報に努めるもの。

⑥ 学校給食用食材の放射能サンプル測定

宮城県教育庁スポーツ健康課から依頼される計画に沿って、学校給食用食材の放射能検査を当法人が行うもの。検査の対象は、仙台市、利府町の希望する県立学校、国立学校、私立幼稚園、私立保育園、私立学校である。

Ⅲ 平成26年度 年間行事予定表

月	当法人	県関係	中央及びブロック関係
4	○評議員選定委員会 (中旬)		
5	○監査会 (中旬) ○理事会 (下旬)		○北海道・東北ブロック学校給食会常勤 役員会 (27日 福島県) ○北海道・東北ブロック学校給食研究 協議会 (28日 福島県)
6	○評議員会 (中旬)	○宮城県学校給食共同調理場 連絡協議会 役員会 (上旬) 総会 (下旬)	○第9回食育推進全国大会 (21日～22日 長野県) ○全給連第1回定例理事会 (下旬 東京都) ○全給連第1回定例総会 (下旬 東京都)
7	○精米委託工場連絡会議 (上旬) ○第1回物資選定委員会 (下旬) ○第1回学校給食調理実技 講習会 (下旬)	○宮城県学校給食研究大会 (下旬)	○全国学校給食振興期成会定期総会 (下旬 東京都) ○北・東ブロック合同研修会 (物資 中旬 山形県) ○第55回全国栄養教諭・学校栄養職員 研究大会 (31日～8/1 福井県)
8	○学校給食関連施設衛生 管理等研修会 (中旬)	○宮城県学校給食共同調理場 連絡協議会職員研修会 (上旬)	○北・東ブロック合同研修会 (食育 上旬 宮城県)
9			○北・東ブロック常勤役員会 (中旬 北海道)
10	○学校給食用パン品質審査 会 (上旬)		○北・東ブロック共同購入委員会 (上旬 福島県) ○学校給食用パン講習会 (中旬 東京都) ○全国学校給食振興期成会振興大会 (下旬 東京都)

月	当法人	県関係	中央及びブロック関係
11		○宮連小中学校給食研究大会 (上旬) ○宮城県学校給食食育推進啓 発ポスターコンクール (中旬) ○宮城県学校給食共同調理場 連絡協議会施設長研修会 (中旬)	○第65回全国学校給食研究協議大会 (20日～21日 山口県)
12	○監査会 (上旬) ○第2回物資選定委員会 (中旬)	○宮城県学校給食「伊達な献 立」コンクール (下旬)	○北・東ブロック常勤役員会 (開催地未定)
1	○第2回学校給食調理実技 講習会 (中旬)	○伊達な学校給食フェア (下旬 県庁)	○学校給食フェア・食育と学校給食展 (下旬 文部科学省)
2	○理事会 (下旬)		○北・東ブロック共同購入委員会 (上旬 青森県) ○北・東ブロック常勤役員会 (中旬 東京都) ○全給連第2回定例理事会・総会 (中旬 東京都)
3	○評議員会 (中旬)		